



































とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																									
17 環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	2003年にKES（京都環境マネジメントシステム）を取得し、5S活動も積極的に行い独自の環境保全活動を行っています。			3.9									12	13.3	14	15				
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用													12.6							
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用							7.2								13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	トレーサビリティが不明確な原材料、強制労働地区の原綿は使用しません。												12.2	13	14	15				
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	3Rの考え方を理解し、不良発生率を最小限に抑え、商品ロスを減らし、廃棄の削減に繋がっていきます。また、再生糸を積極的に使用していきます。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15				
22 公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄の禁止をCSR方針と倫理規範に記載し、汚職・贈収賄のない労働環境づくりに取り組んでいます。																			16 16.5
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正競争行為の禁止をCSR方針と倫理規範に記載し、不正競争行為のない労働環境づくりに取り組んでいます。																			16
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	CSR方針と倫理規範に記載し、企画会社である以上、自社の知的財産権の保護・活用と他者の知的財産権の尊重を徹底しています。									8.2 8.3	9									
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報は勿論のこと、会社情報、取引先情報、同僚情報などの仕事・仕事関係者の情報保護の重要性を理解し、CSR方針と倫理規範に記載し、周知徹底しています。																			16
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																				16
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	今後、サプライチェーンとSDGsに係る対話を増やし、お互いにSDGsへの取組みを強化していきます。						5			8		10		12	13	14	15	16	17	
28 製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	商品の企画段階で想定されるリスクの洗い出しと対策を品質管理委員会de毎月1度は話し合いを行っています。			3.9										12.4						
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	品質基準を定め、またQC工程表や品質管理要領も作成しています。														9					
30 製品・ サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	再生ポリエステルを使用した商品を積極的に提案するとともにトレーサビリティが不透明な原材料の使用をしません。									6				12	13	14	15			
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32 社会	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	地域との対話に基づく、事業の地域への影響を把握しています。				4									9	11	12		14	15	17



カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							

**【記載留意事項】**

- SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。  
（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。

なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）